

～～第8384回～～

静岡県山岳連盟主催「雪山登山教室」北横岳スノーハイク

～H30. 2. 25～

あいにくの曇り空だが、例年より暖かい。マイクロバスで静岡駅南口スルガ銀行前を6:15に出発、受講生14名(内ワングル7名)と講師2名。3時間ほどでピラタス蓼科スキー場に着。北八ヶ岳ロープウェイで山頂駅へ。ストレッチをして、A班一般7名、B班ワングル7名としアイゼンをつけ登山。紫外線予防のサングラス、手袋も二重にするが、標高2,000m以上となると指先が痛くてじんじんする。坪庭を進んでから、樹林帯の中に入って行くが風もなく、雪道は凍っていない、ほど良い積雪でアイゼンが上手にかんできて歩きやすい。1時間後、北横岳ヒュッテで2回目の休憩をとる。この先は風が強く目出し帽が役立ち、20分後北横岳南峰着。さらに北峰へ目指すがまさに強風で、背中を丸め姿勢を低くしても体が揺さぶれるが、5分で登頂。視界が悪いだろうとあきらめていたが、思いの外まずまずの景色で、菅平も近距離で見え、赤岳、阿弥陀岳の姿もはっきりしていて、皆で記念写真を撮り下山。北横岳ヒュッテ(テーブル・ベンチあり)まで戻り昼食、スープジャーに熱々のおじやを持ってきたが、ぬるくなっていた。他のパーティーの若者は「おにぎりが凍っている」と叫んでいる。昼食後、登山道から3分位はずれた所の七ツ池に向かい、20分スノーシューで歩く。つま先を持ち上げずにスリッパをずるようなイメージで歩くよう指導を受け、新雪を踏み楽しむ。ヒュッテに戻りアイゼンで下山。途中アイゼンの講習を受け、練習しつつ慎重に下る。時折青空も見え、14:30発のロープウェイで下る。帰りに日本で2番目に古いと言われる露天風呂「小斉の湯」に入り、冷えた体を温めて帰路、静岡駅前19:10着。

参加者：7名(静岡北3、静岡西2、藤枝1、磐田1)

天候：薄曇りのち晴れ

コースタイム：静岡駅南口発 615＝北八ヶ岳ロープウェイ発 950++山頂駅 1000-15…北横岳ヒュッテ 1115-25…北横岳南峰 1145…北横岳北峰 1150…北横岳ヒュッテ 1215-45…七ツ池 1250-1315…ヒュッテ 1320-40…ロープウェイ発 1430＝小斉の湯 1510-1600＝静岡駅 1910

記録：静岡西支部 つきじ

七ツ池をスノーシューで歩く



坪庭からアイゼンを履いて北八ヶ岳ロープウェイ山頂駅方面に下る

